

| | | |
|---|---|---|
| 疾病 (異常) | 28 腫瘍 | |
| 肉眼 所見 | <p>1 皮膚の腫瘍</p> <ul style="list-style-type: none"> ・扁平上皮癌が多くみられる。 ・背腰部、大腿部、胸部、翼部などの皮膚に、辺縁が隆起したクレーター状の潰瘍が散発あるいは多発する。 ・潰瘍は小円形ないし類円形、あるいは大型・不規則で融合性を示す場合もある。 <p>2 腹腔内の腫瘍</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発生部位により大きさや形状は様々であり、奇形腫や腎臓由来の腎芽腫が比較的多い。 ・卵巣腺癌、卵管腺癌などの生殖器由来の腫瘍は採卵鶏に多くみられる。 | |
| 廃棄等 の根拠 | 別表第9又は別表第10 | |
|  |  |  |
| <p>扁平上皮癌では背部に顕著なクレーター状の潰瘍を形成し、多発性に認められる。</p> | <p>扁平上皮癌では中央が陥凹し、辺縁が隆起したクレーター状潰瘍が認められる。</p> | <p>肝臓腫瘍では表面に島状に盛り上がった腫瘍が認められる。</p> |
|  |  |  |
| <p>腹腔内にみられた奇形腫で、被膜に包まれて種々な組織が混在している。</p> | <p>卵巣腺癌がみられ、また腸間膜には腫瘍が密発している。</p> | <p>卵巣腺癌で、小指頭大にいたる卵胞、白色、乳白色の腫瘍が多発している。</p> |